



物理学特論(発展)第七

「古典制御と量子制御」

講師 宗宮健太郎 氏（理学院物理学系・准教授）

日程：

5月17日（水）	15:05-16:35	16:50-18:20	
5月24日（水）	13:20-14:50	15:05-16:35	16:50-18:20
5月31日（水）	13:20-14:50	15:05-16:35	16:50-18:20

場所：本館1階 H113 講義室

<講義概要>

【この講義は日本語で行う予定です】

THIS LECTURE WILL BE GIVEN IN JAPANESE ONLY.

物理現象の観測のためには微小な信号の計測が求められる。そのためには計測装置の動作点を最適なところに制御することが必要となる。本講義ではまず古典的な制御方法について学ぶ。制御をきわめていくと、どこまで制御できるのかという、計測装置そのものに対する物理的な興味がわいてくる。本講義の後半では、計測の量子限界について学び、古典制御と量子制御の違いについて考える。